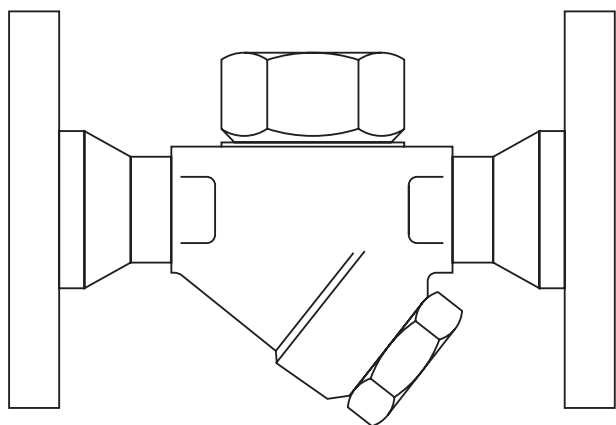

TD20JF型ディスク式スチーム・トラップ 取扱説明書



1. **安全のための注意**
2. **商品仕様**
3. **設置**
4. **始動**
5. **運転**
6. **保守**
7. **予備部品**

1. 安全のための注意

取扱説明書に従って有資格者が設置・始動・保守点検を正しく行なうことにより、これらの商品が安全に稼動できます。配管および工場建設の工事説明書・安全のための注意に従って、適切な工具を使用し、安全設備を備えて、行なってください。

遮断

遮断弁を閉じると、システムの他の部分あるいは人体に危害がおよぶことを考慮してください。ベントあるいは保護機器、警報機を遮断することは、大変危険です。システムへの衝撃を避けるために、遮断弁の開閉はゆっくりと行なってください。

圧力

保守を始める前に、配管内にどのようなものが残留しているか、あるいは流れていたかを十分に確認してください。圧力を遮断して、安全に大気圧まで排気されているか確認してください。スパイラックス・サーコのDV型ブローダウン・バルブを取り付けると、簡単に行なうことができます。（詳細は別の資料をご覧ください。）圧力計がゼロを示しても、システムの圧力が完全に抜けたと思わないでください。

温度

火傷の危険を避けるため、温度が常温になるまで作業を休止してください。必要ならば防護服（防護眼鏡を含む）を着用してください。

廃棄

リサイクルできます。廃棄の際は適切な処置を行なうことにより環境汚染を生じることはありません。

2. 商品仕様

2.1 概要

TD20JF型はJISフランジの低容量スチーム・トラップです。

注記: 詳細は、技術資料TI-P068-44をご覧ください。

オプション

次のものがオプションとしてご提供できます。注文時にご指定ください。

断熱キャップ: 外部の低温度、風および雨などに曝された時、過度の熱損失によって悪影響を受けるのを防止するための保温カバーです。

一体型ブローダウン・バルブ: ストレーナー・キャップには、1/4" NPTもしくはBSP(Rp)のねじ用の穴あけ、ねじ立てができ、ブローダウン・コックを取付けられます。

2.2 口径及び配管接続

15A, 20A, 25A

フランジ: JIS B2238:1996規格 JIS10K, JIS20K

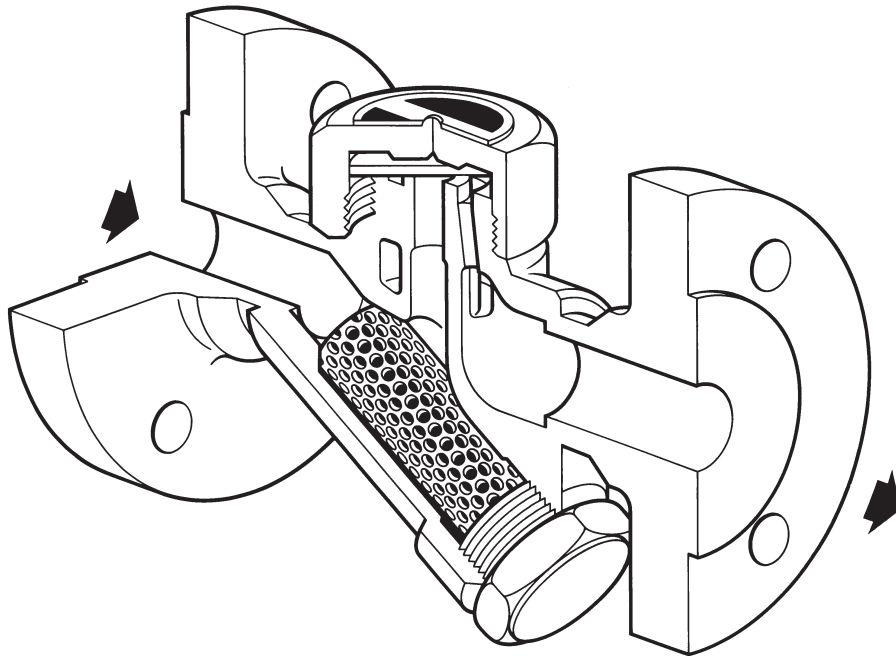
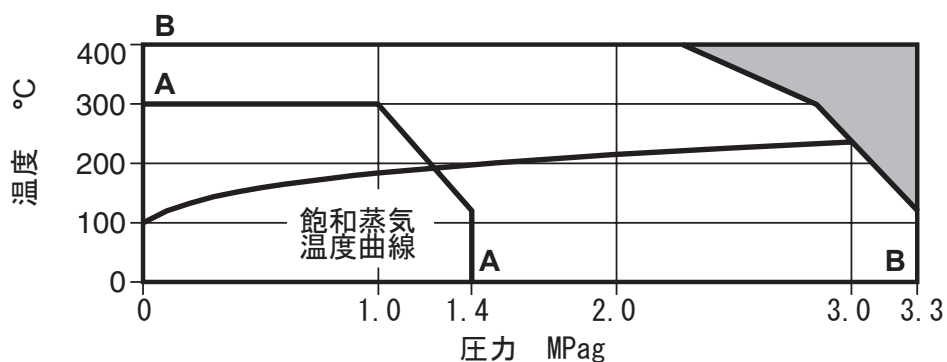


図1. TD20JF

2.3 圧力/温度限界 (ISO 6552)



この商品はこの領域では使用できません。

A - A フランジ JIS B2238 10K。

B - B フランジ JIS B2238 20K。

注記: 良好な作動を確保するための最低圧力は0.025MPagです。

本体設計定格	JIS 20K	JIS 10K
PMA - 最高許容圧力	3.3 MPag	1.4 MPag
TMA - 最高許容温度	400° C	300° C
PMO - 最高使用圧力	3.0 MPag	1.15 MPag
TMO - 最高使用温度	400° C	300° C
PMOB - 最高動作背圧は一次側圧力の80%です。		
最高テスト圧力	4.9 MPag	2.0 MPag
注記: 最低使用圧力は飽和蒸気で0.025MPagです。		

3. 設置

注記:設置を始める前に1章の‘安全のための注意’をご覧ください。

取扱説明書、銘板および技術資料を参照して、商品が目的にあっているか、確認します。

- 3.1** 材料、圧力、温度およびそれらの最高値を調べます。商品の最高使用限度が取り付けられるシステムの限度より低い場合は、過剰圧力を防ぐ安全装置が備わっていることを確認します。
- 3.2** 設置場所および流体の流れの方向を決めます。
- 3.3** 蒸気やその他の高温の流体に接する前に、全ての接続部のカバーおよび銘板の保護フィルムを外します。
- 3.4** トラップは、手前に小さい立下り管を付けて、水平配管に取り付けること望まれます。保守およびトラップの交換を安全に行なうため適切な遮断弁を取り付けてください。トラップが正しく作動しているか点検するために、サイト・グラスあるいはスパイラテック・システムのご使用をお奨めします。サイト・グラスは、ドレンが噴出するタイプのトラップの二次側少なくとも1m離して取り付けてください。クローズド・システムに排出する場合、逆流を防ぐために二次側に逆止弁を取り付けてください。すべての梱包材および保護カバーを取り外し、すべての接続ポートに障害になるものがないことを確認してください。
システムに衝撃を与えないように通常の運転状態に達するまで遮断弁はゆっくりと開きます。漏れがないか、正しく運転しているか調べます。常に適切な工具を使用して安全な手順に従って、安全設備を整えて作業しているか確認してください。

注記: 大気中に排出する場合は、排出流体の温度は100°Cに達することがあります。安全なところに排出してください。

弊社のTD型ディスク式スチーム・トラップの推奨取付姿勢は、水平取付（ディスクが水平方向）が原則です。他の取り付け姿勢は、商品の寿命に影響を及ぼすことが想定されます。よって弊社としては推奨いたしかねますことを予めご了承ください。

4. 始動

設置あるいは保守の後、システムが完全に機能していることを確認します。警報機あるいは保護機器のテストを実施します。

5. 運転

ディスク式スチーム・トラップは飽和蒸気温度より数度低い温度でドレンが噴出します。排出場所には十分注意してください。

6. 保守

注記：保守の前に章1の‘安全のための注意’をご覧ください。

6.1 一般的な注意

トラップの保守を始める前に、前後の配管を遮断し大気圧まで安全に減圧してください。トラップが常温になるまで冷却してください。再び組み立てるときは、すべての接続面がきれいになっていることを確認します。


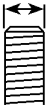
6.2 保守の方法

- 付いている場合、断熱キャップを取り外します。適切なスパナあるいはソケットを使ってキャップ(2)を緩めます。キャップが変形する恐れがありますので、スティールソンあるいは同様なレンチは使用しないでください。
- 本体のシートの表面が少しだけ摩耗しているばあい、本体のシート面が少し摩耗している時は、定盤のような平らな面上でラッピングしてシート面を出し直すことができます。‘カーボンランダム社のコンパウンドI.F.’のような研磨剤を少量使用し、8の字型の動作でラッピングすることで、最良の結果が得られます。摩耗が甚だしく簡単なラッピングで修正できない時は、本体のシート面を平らに研磨した後にラッピングしてください。
注記：ディスク(3)は新品と交換してください。このようにして取り除かれた金属の量は0.25mmを超えてはいけません。
- 再び取り付けるときは、ディスク(3)の溝側の面を本体のシート面(1)に接触させ正しい位置に取り付けます。
- キャップ(2)を推奨締め付けトルク(表1参照)で締め付けます。ガスケットは必要ありませんが、適切な焼付け防止グリースをねじ山に薄く塗ってください。

6.3 ストレーナーの清掃あるいは交換の方法

- 適切なスパナを使ってストレーナー・キャップ(5)を取り外します。
- スクリーン(4)を取り出して、清掃、あるいは汚れがひどい場合は新しいものと交換します。
- 再取り付けの際は、ストレーナー・キャップにスクリーン(4)を挿入し、ストレーナー・キャップ(5)を正しい位置にねじ込みます。ねじ山に二硫化モリブデン・グリースを薄く塗ってください。ガスケットおよびガスケット面はきれいにしてください。
- 推奨締め付けトルク(表1参照)で締め付けます。
- 保守が完了した時、遮断弁をゆっくり開けて、漏れがないか調べます。

表1 推奨締め付けトルク

No.	部品	 又は  mm	N m	(lbf ft)
2	キャップ	36 A/F	87 - 97	(64 - 71)
5	ストレーナー・キャップ	32 A/F	M24	120 - 135 (88 - 99)

7. 予備部品

予備部品は実線で示されています。破線で描かれている部品は予備部品としてご提供していません。

予備部品

ディスク (3個入)	3
ストレーナー・スクリーンおよびガスケットのセット	4, 6
ストレーナー・キャップ・ガスケット (3個入)	6
断熱キャップ	7

予備部品の注文方法

必ず予備部品の欄の名称を使って、トラップの口径および型式を指定して予備部品を注文してください。

例：15A TD20JF型トラップ用ストレーナー・スクリーンおよびガスケット・・・1個

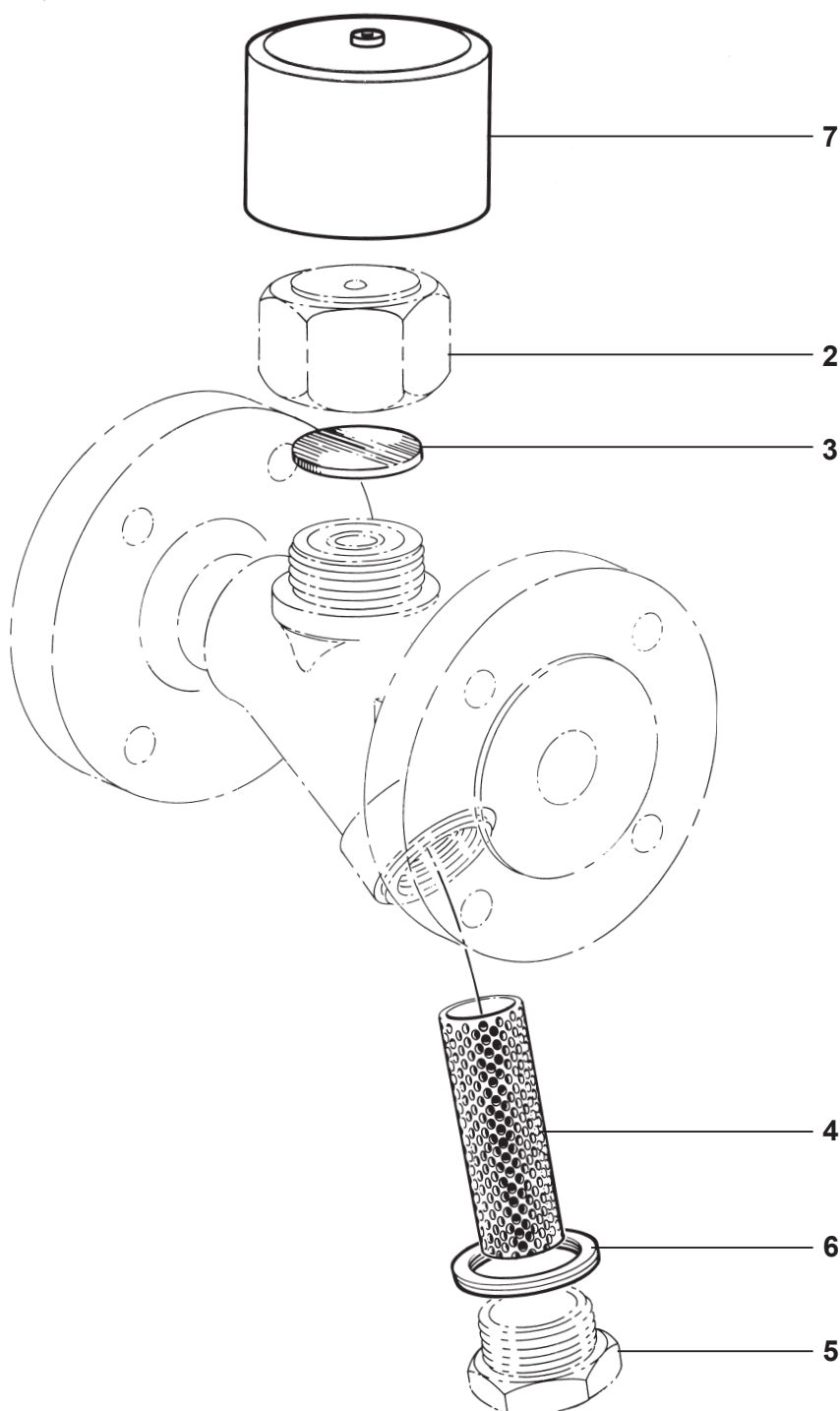


図2

お問い合わせは下記営業所もしくは取扱い代理店までお願いいたします。

本社・イーストジャパン・ノースジャパン

■電話（フリーダイヤル）

技術サポート：0800-111-234-1

ご注文・お問合せ：0800-111-234-2

■FAX

(043) 274-4818

■住所

〒261-0025

千葉市美浜区浜田2-37

ウエストジャパン

■電話（フリーダイヤル）

技術サポート：0800-111-234-1

ご注文・お問合せ：0800-111-234-3

■FAX

(06) 6681-8925

■住所

〒559-0011

大阪市住之江区北加賀屋2-11-8
北加賀屋千島ビル203号

取扱説明書の内容は、製品の改良のため予告なく変更することがあります。

spirax
/sarco

First for Steam Solutions

EXPERTISE | SOLUTIONS | SUSTAINABILITY

spirax
/sarco